



# 優しく逞しく

令和 6年 6月 27日  
市川市立第六中学校  
校長 河合 滋



## かけがえのない思い出を ～行こう 学びの都へ～

6月10日（月）～12日（水）3年生が修学旅行に行きました。奈良公園内の見学、京都市内の班別行動、琵琶湖でのディナークルーズ、クラスごとの体験活動と、とても充実の3日間でした。

古都の歴史や文化に触れ、多くの文化財や世界遺産等を見学してきました。また、学校とは違う友達との関わりの中で、より絆が強くなったと思います。3年生は、普段では学べないたくさんのことを学び、かけがえのない思い出を作れたことでしょう。



春日大社前でクラス写真



奈良公園の鹿と一緒に



迫力の南大門



黄金に輝く金閣寺



清水寺坂上



琵琶湖の湖畔にて



## いつも読みかけの本を

「あなたは読みかけの本がありますか？」  
読書は知識や教養が身につくだけでなく、  
集中力が増し想像力を養うことができます。  
さらに心が豊かになる素晴らしいものです。

7月1日（月）から12日（金）まで、10分間の朝読書を行います。自分の好きな本（漫画や雑誌は除く）を持参してください。図書館には約1万4千冊の本があります。この機会に図書館で、本を探してみるものいいですね。



## 総体・コンクールに臨むにあたって



A君とB君は、総体で県大会に出場するために、様々な事を我慢し、厳しい練習にも耐え、大会に臨みました。A君の結果は、2回戦敗退。絶望感、喪失感で一杯となりました。一方、B君は見事、優勝して県大会の出場権を勝ち取りました。達成感と充実感で一杯です。2人の感動レベルは、A君は-100、B君は+100です。では、A君の努力は無駄で無意味なものだったのでしょか？

皆さんは数学で『絶対値』を習いましたね。『絶対値』は0を基準として、そこからの距離。つまり、-100も+100も絶対値は「100」で同じなのです。何が言いたいかというと、大きな喜びと、大きな悲しみは、同じ感動で、そこまで積み上げてきた時間や努力によって、その大きさが決まるのです。試合では勝ち負けがつきますが、その積み上げた感動の絶対値は変わらないということです。だから、軽い気持ちで大会に臨んだ人は、絶対値が小さく、勝っても+5、負けても-5ということになりその絶対値は「5」です。ですから、大切なことは、たくさんの努力をし、絶対値を蓄えて試合や大会に臨むことなのです。そうすれば、結果はどうであれ、大きな感動が得られるはずですよ。

5年後、10年後振り返った時には、勝っても負けても感動の思い出は、全く同じ価値になっているはずですよ。結果を恐れず、思い切って大会・コンクールに臨んでください。



## SNS 安全教室



6月21日(金)市川警察署生活安全課の署員による講演会を実施しました。スマートフォンは大変便利ですが、誤った使い方をすると、人を傷つけたり傷つけられたりします。また、知らないうちに事件に巻き込まれてしまうこともあります。

子どもを犯罪やトラブルから守るために、保護者の方も一緒に使い方を確認しておきましょう。



千葉県警察ホームページ  
子どもを守るために(保護者向け)



## アンケートのお願い



先日、保護者の方に学校評価アンケートについてお知らせをいたしました。4月からの学校運営の点検、及び今後の改善の指針になるアンケートで市内統一質問です。昨年度の回答率は54%でした。今年度は70%以上の回答を目標にしています。学校ホームページやお子様の様子等を参考に、ご回答ください。アンケート集計結果については、後日ご報告いたします。また、学校運営に関するご意見等がございましたら、直接学校までお知らせください。

学校ホームページには、普段の学校の様子を毎日発信しています。また、緊急時の連絡の手段として情報発信することもあります。表題上部のQRコードからご覧ください。